

# 第4回 アジア慢性期医療学会プログラム

区分	10/15(木)	10/16(金)			
	コンベンションホール II+III	コンベンションホール II	コンベンションホール III	コンベンションホール 301+2	
09:00		<b>認知症セッション</b> 座長:ハン・イルウ(江南区立幸福療養病院長/元大韓認知症学会長)	<b>リハビリテーションセッション</b> 座長:チョ・グンヨル(海雲台白病院 リハビリテーション医学科 教授)	<b>緩和医療セッション</b> 座長:キム・グンハ(国際サナトロジスト韓国人1号/内科 専門医)	
10:00		09:30~11:30 ※20分発表 ・軽度認知障害の予防のための非薬物的治療 バク・ヒョンテ(東亜大学生命科学部 教授) ・アルツハイマー型認知症治療および予防の最新動向 バク・ギョンウォン(東亜大学病院神経科 教授/釜山広域認知症センター長) ・認知症患者タクティールケアの運用事例 木本明恵(日本スウェーデン福祉研究所 看護師) ・認知症の行動・心理状態～聞こえますか、患者さんの声～ 中尾郁子(光風園病院 看護総括部長) ・認知症患者への臨床美術の導入 佐藤和美(小平中央リハビリテーション病院 介護福祉士) ・認知症の最新知見および韓国の認知症管理政策 イ・ウンア(ヘブンリ病院長/神経科 専門医)	09:30~11:50 ※20分発表 ・Robot assisted walking therapy in stroke rehabilitation キム・ミンジュン(ナヌンと幸福の病院診療部長/リハビリテーション医学科院長) ・チームアプローチにてQOLの向上を 藤崎亮介(シルバーケア吉野ヶ里 副施設長) ・韓国の呼吸リハビリテーションの現況 シン・ミョンジュン(釜山大学 リハビリ科 教授) ・心脳血管疾患予防のための老人の運動 イ・スクジョン(東亜大学脳神経リハビリ科 教授) ・佐賀記念病院での回復期リハビリテーションの現状 吉原幸治郎(佐賀記念病院長/内科医学科 専門医) ・日本の365日リハビリテーション治療の導入 石川麻子(新座病院 作業療法士) ・地域リハビリテーションネットワーク 矢野浩二(小倉リハビリテーション病院 リハビリ副部長/作業療法士)	09:30~11:10 ※20分発表 ・ホスピスのための統合医学の役割 チョン・セイル(韓国サナトロジー協会長/リハビリテーション医学科 専門医) ・開院街における癌治療 キム・ジンモク(堤岩療養病院長/神経外科 専門医) ・療養病院とホスピスの緩和医療 ハ・テグク(ポグンハンマン療養病院長/家庭医学科 専門医) ・患者様に寄り添うリハビリ～末期癌患者との関わり～ 中釜大輔(富家病院 理学療法士) ・日本緩和医療の現在 小澤美佳(青森慈恵会病院 看護師)	
11:00	<b>ブース展示</b> (コンベンションホールロビー)	11:30~12:00 質疑応答	11:50~12:10 質疑応答	11:30~12:00 質疑応答	
12:00		<b>開会式</b>			
13:00		<b>昼 食</b>			
14:00					
15:00	<b>アジア慢性期医療学会 I</b> <b>「高齢化時代のアジア慢性期医療の再構成」</b> 座長:キム・フィサン(元大韓リハビリテーション医学科理事長/慶熙大病院リハビリテーション医学科教授)	<b>褥瘡セッション</b> 座長:林重光(新戸塚病院長/内科 専門医)	<b>地域包括ケアセッション</b> 座長:バク・ジンサン(全州孝サラン療養病院 理事長)	<b>療養病院の経営セッション</b> 座長:キム・ゼテク(和順現代療養病院 理事長)	
15:00~16:00 ※20分発表	(韓) 高齢化韓国よってのリハビリテーションサービスの再定立 チョン・ヒョンソン(延世大学保健行政学科 教授) (日) 日本の高齢者医療、介護制度 安藤高朗(エイセイ病院理事長) (中) 中国慢性期予防についての情勢、策略及び活動 李剣虹(中国疾病予防控制中心教授)	13:30~15:10 ※20分発表 ・老人患者の褥瘡基盤褥瘡看護仲裁の適用 キム・ギスク(昌原大学看護学科 教授) ・車いすシーティングによる褥瘡対応 岩谷清一(日本シーティング・コンサルタント協会 理事/永生病院 作業療法士) ・褥瘡治療における看護師の役割 木下祐介(光風園病院 副院長/皮膚科 専門医) ・ラップ療法は、画期的な褥瘡ケアである 鳥谷部俊一(大崎市民病院 診療部長) ・韓国での OPWP 治療法導入の症例報告 オ・チュヨン(喜縁病院 褥瘡研究会長/看護次長)	13:30~14:50 ※20分発表 ・ポグンハン療養病院の医療・福祉複合体の運用事例 バク・ソンフィ(E-ポグンハン療養病院 看護センター長) ・韓国形地域包括ケアシステムの症例報告 ハ・ヨラン(喜園病院 地域連携次長/看護師) ・日本のペーパーブーム世代のための地域包括ケア 相田宜彦(聖光会グループ本部 統括部長) ・地域包括ケア活性化のためのケアマネージャーの役割 進藤麻(大久野病院 理事長)	13:30~16:00 ※30分発表 ・療養病院の報酬体系きちんと知ること ジ・チョンスク(ベスト療養病院 院務課長) ・療養病院の顧客関係管理(CRM) キム・チョンヨン(全州孝サラン療養病院長) ・判例を中心とした関連法の理解 アン・チャンウク(メディゲートニュース 編集局長) ・療養病院認証(在)評価の運営基準 チョン・ヘギョン(医療機関評価認証院 認証事業チーム長) ・療養病院の現場調査事例 イ・ギョンザ(審査評価院 給料調査室調査企画部 次長)	
16:00	<b>プレーキタイム</b>	15:10~15:30 質疑応答		16:00~16:30 質疑応答	
17:00	<b>アジア慢性期医療学会 II</b> <b>「アジア慢性期医療の希望、高齢者看護から始まる」</b> 座長:ヨム・アンソプ(水洞延世療養病院長)	<b>身体抑制廃止セッション</b> 座長:渋谷正直(IMS 板橋リハビリテーション病院長/リハビリ医学科 専門医)	<b>栄養セッション</b> 座長:カン・ウンヒ(ソウル峨山病院 健康増進センター 臨床栄養士)		
17:00	16:40~17:40 ※20分発表 (日) 高齢者医療における看護の役割と専門性 北神洋子(IMSグループ本部事務局 総看護部長) (中) 慢性期病予防における弱いレーザー治療の応用 吳小光(中国正安レーザー技術研究院長) (韓) ホスピス～老人看護の美しい仕上げ～ グァク・ヘリョン(大韓看護協会老人看護師会理事/ボパス病院看護部長)	16:00~17:40 ※20分発表 ・老人療養病院と身体抑制台 ハ・ソムニ(江東大学看護科教授) ・私たちは、彼の人生を縛らなかつた -身体拘束廃止 国内1号 イ・ミラ(喜縁病院 看護チーム長) ・安全と安心を守るシステムの構築 福本京子(有吉病院 ケア部長) ・身体拘束廃止～愛こそはすべて～ 田中志子(内田病院 理事長) ・身体拘束率ゼロを実現した日本の病院～富家病院の取組み～ 富家隆樹(富家病院 理事長)	16:00~17:20 ※20分発表 ・慢性期疾患の栄養管理の重要性 イ・ジウン(龍仁孝子病院 栄養室長) ・療養病院での入院患者の栄養評価実際 イ・ハギョン(センタムイルダ療養病院 栄養課長) ・褥瘡の栄養管理-事例介入をきっかけに療養病棟のNST稼働に至った報告～ 佐々木美穂(横浜旭中央総合病院 栄養係長) ・寝たきりにさせないための栄養管理 野本達哉(永生病院 TQMセンター長/医療技術部長)		
18:00	17:40~18:00 自由討論	17:40~18:00 質疑応答	17:20~17:40 質疑応答		
19:00	<b>歓迎夕食会</b> (コンベンションホール I)				